

株主のみなさまへ

# 2003年度 中間事業報告書

2003年4月1日から2003年9月30日まで



株式会社 **ハーモニックドライブ・システムズ**

**JASDAQ** 6324

## ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
当社グループの2003年度中間期連結業績の概要と今後の取り組みについてご報告申し上げます。

## 当中間期の業績概要

### ●当中間期は大幅な増収増益

当連結中間期における売上高は52億86百万円となり、前年同期比20.4%の増収となりました。これは、自動車業界を中心としたロボット関連と半導体・液晶製造装置関連の需要増加が牽引役となったことが主要因です。

利益面では、直接および間接部門の効率化の推進、経費の削減に努め、経常利益6億73百万円（前年同期は1億8百万円）、中間純利益4億12百万円（前年同期は11百万円）と大幅な増益を達成することができました。また、キャッシュ・フローにおきましても、営業キャッシュ・フローおよびフリーキャッシュ・フローともに黒字転換いたしました。

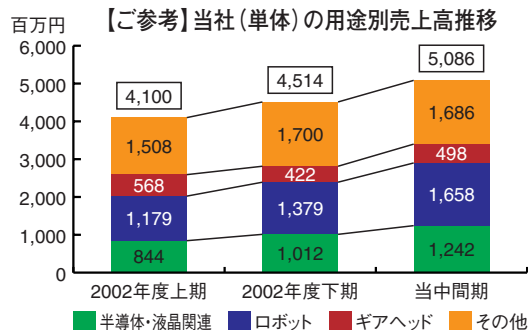
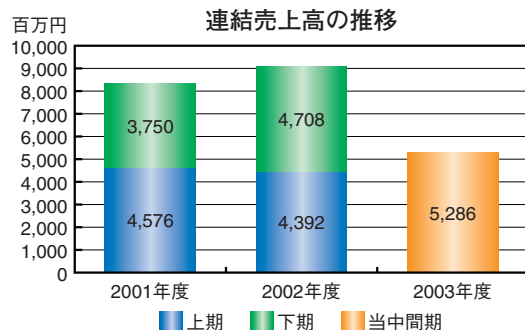
## 当中間期の取り組みについて

### ●重点目標を着実に実施

以下の重点目標を掲げ経営を遂行しております。

- ・業務革新（徹底したムダとり）の推進【納期短縮】
- ・技術と技能の高度化
- ・国際化の推進
- ・マーケットイン強化
- ・グループ経営全体での最適化
- ・経営機構改革の実施（コーポレートガバナンス強化）

業務革新においては、かねてより継続的な取り組みを行っており、納期短縮などについて一定の成果がでております。また、当中間期より、コーポレートガバナンス強化を目的とした、取締役会改革と執行役員制度の導入を実施し、経営の健全性と透明性の向上に努めてまいりました。



## アキュドライブ本部を分社化

### ●会社分割を実施

2003年4月1日付で、「アキュドライブ®」ブランドの精密遊星減速機を製造するアキュドライブ本部を100%子会社として分社化いたしました。これにより、市場環境に即応できる機動的な経営遂行と、収益体質および資産効率向上を目指してまいります。尚、当中間期における同社の経営成績は、売上高および利益の両面において堅調な業績を確保し、連結業績の向上に寄与いたしました。

### 新会社概要

- ・商号：株式会社ハーモニック・エイディ
- ・資本金：10,000,000円

## 今後の取り組みについて

当社グループはトータルモーションコントロール分野における国際的な技術・技能集団としての地位を確固たるものにするを旨とします。製造業にとって技術開発力と技能の強化は企業存続のための生命線であり、経営資源を重点的に投資してまいります。また、継続中の様々な活動を前進させることで、厳しい経営環境下でも安定したグループ収益を確保するべく、体質の改善を図ってまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

2003年12月

代表取締役会長 伊藤 光昌  
代表取締役社長 熊谷 信生

## 新製品の市場投入

### CSF-GHシリーズ

当社の主力商品である「ハーモニックドライブ®」の市場拡大と、ギアヘッドシリーズのラインアップ拡充を図るため、使い勝手の良いユニットタイプ（CSF-GHシリーズ）を市場投入しました。

本製品の特長は、

- 各社サーボモータに簡単取り付け
- 豊富なバリエーション
- ノンバックラッシュ（歯車部分の遊びがゼロ）

などです。

国内および海外市場において新しい用途開発を展開し、売上高の拡大に結び付けてまいります。



製品外観

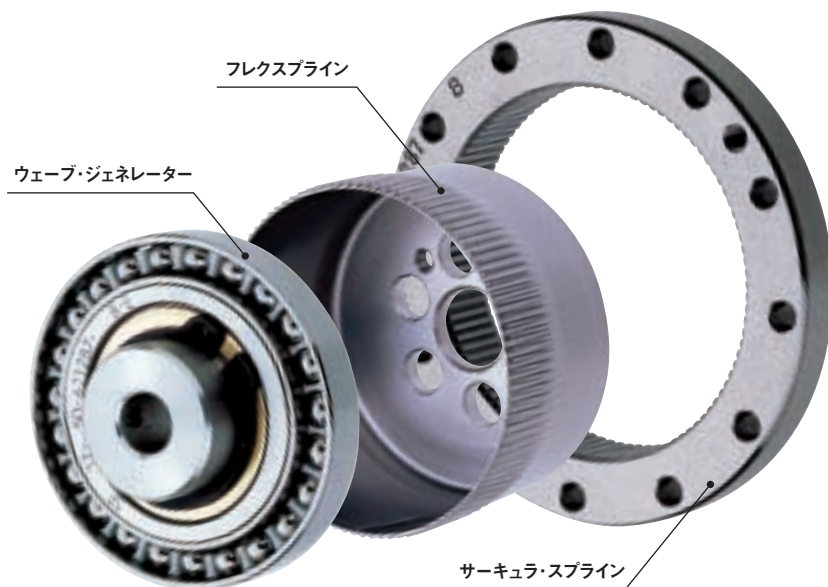


内部構造図

# ❖ ハーモニックドライブとは

## 技術の新世紀へ

弾性力学を応用した画期的な発明に接し、その可能性を確信。



ハーモニックドライブはユニークな原理の歯車です。従来の歯車と異なり金属のたわみ、弾性力学を応用したもので、米国の発明家マッサーによって生み出されたものです。

彼は、専門の機械工学の分野を超え、物理・化学・生物など広範囲にわたり数多くの特許を取得する天才発明家です。ハーモニックドライブのアイデアは彼が学会で他の研究者と「テコの原理」について討論している際に、突如ひらめいたものといわれます。

この革命的な発明との出会いから、当社は、より高精度、高トルクかつコン

パクトなハーモニックドライブを求めて技術的な研究を重ねてきました。右図はコンパクト化への歩みであります。この蓄積した技術をもとにモーションコントロールの可能性をさらに追求してゆきます。



～1991年

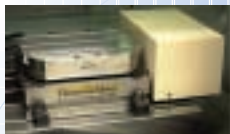
1992年～

最新超扁平型

当社では、精密制御分野に事業の核を求め、「トータルモーションコントロール」をキーワードとした各要素技術の研究・開発を通じて、お客様の様々なご要求に対応できる製品展開を図っております。

## Harmonicsyn<sup>®</sup>

精密制御に不可欠な、高精度センサーを製造・販売しております。高分解能・高い耐震性・使いやすさを特色としています。

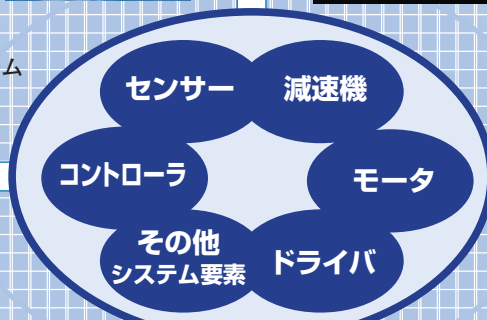


自動心出し装置などシステム商品も販売しております。



## HarmonicDrive<sup>®</sup>

わずか3点の基本部品から構成されているハーモニックドライブは、金属の弾性(たわみ)を歯車に応用した機構により、精密な位置決めが可能な減速機です。お客様のニーズに対応した多種多様なハーモニックドライブを製造・販売しております。



トータルモーションコントロール概念図

トータルモーションコントロールの視点から、減速機・軸受・モータ・センサーなどを最適に組合わせた特色ある高性能アクチュエータとそれをコントロールする制御機器を製造・販売しております。



**MECHATRONICS**  
Fine Mechanics & Motion Control

当社が培ってきた精密加工技術と、コンパクト・高トルク・高精度を実現した開発技術によって生まれた、遊星歯車減速機です。ハーモニックプラネタリは、その構造が革新的であると評価され、精密工学会技術賞を受賞いたしました。



**AccuDrive<sup>®</sup>**

# 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前中間期末 (2002年9月30日現在)	当中間期末 (2003年9月30日現在)	前期末 (2003年3月31日現在)
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	<b>5,863</b>	<b>7,381</b>	<b>7,072</b>
現金及び預金	725	1,901	1,773
受取手形及び売掛金	3,569	4,231	3,822
有価証券	300	64	318
たな卸資産	887	833	816
繰延税金資産	149	83	93
その他	239	272	256
貸倒引当金	△8	△5	△8
<b>固定資産</b>	<b>6,644</b>	<b>6,378</b>	<b>6,177</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>3,328</b>	<b>3,205</b>	<b>3,220</b>
建物及び構築物	1,812	1,703	1,745
機械装置及び運搬具	225	272	262
土地	803	803	803
建設仮勘定	35	8	8
その他	449	417	399
<b>無形固定資産</b>	<b>258</b>	<b>196</b>	<b>239</b>
ソフトウェア	249	187	229
その他	9	8	9
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,057</b>	<b>2,976</b>	<b>2,717</b>
投資有価証券	979	1,046	727
関係会社株式	1,593	1,664	1,570
繰延税金資産	195	—	132
その他	289	266	286
<b>資産合計</b>	<b>12,507</b>	<b>13,760</b>	<b>13,249</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

科 目	前中間期末 (2002年9月30日現在)	当中間期末 (2003年9月30日現在)	前期末 (2003年3月31日現在)
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	<b>3,879</b>	<b>2,525</b>	<b>2,283</b>
支払手形及び買掛金	1,245	1,289	1,303
短期借入金	1,610	10	10
1年以内返済長期借入金	386	346	300
未払法人税等	40	207	44
賞与引当金	230	253	227
その他	365	418	396
<b>固定負債</b>	<b>1,135</b>	<b>3,082</b>	<b>3,394</b>
長期借入金	785	2,801	3,027
役員退職慰労引当金	334	256	356
執行役員退職慰労引当金	—	5	—
長期前受収益	15	10	10
繰延税金負債	—	9	—
<b>負債合計</b>	<b>5,014</b>	<b>5,608</b>	<b>5,677</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>資本の部</b>			
<b>資本金</b>	<b>666</b>	<b>666</b>	<b>666</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>3,264</b>	<b>3,264</b>	<b>3,264</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>4,002</b>	<b>4,429</b>	<b>4,070</b>
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>42</b>	<b>214</b>	<b>28</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>91</b>	<b>150</b>	<b>115</b>
<b>自己株式</b>	<b>△573</b>	<b>△573</b>	<b>△573</b>
<b>資本合計</b>	<b>7,493</b>	<b>8,151</b>	<b>7,571</b>
<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>12,507</b>	<b>13,760</b>	<b>13,249</b>

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前期
	(自 2002年4月1日 至 2002年9月30日)	(自 2003年4月1日 至 2003年9月30日)	(自 2002年4月1日 至 2003年3月31日)
売上高	4,392	5,286	9,101
売上原価	2,745	3,113	5,695
売上総利益	1,647	2,173	3,405
販売費及び一般管理費	1,545	1,534	3,041
営業利益	102	638	364
営業外収益	42	92	118
受取利息	4	3	13
持分法による投資利益	—	61	9
不動産賃貸収入	19	23	39
その他の収入	18	3	56
営業外費用	36	58	77
支払利息	14	32	38
不動産賃貸費用	14	12	28
その他の費用	6	13	11
経常利益	108	673	406
特別利益	53	4	83
貸倒引当金戻入益	—	2	—
投資有価証券売却益	—	1	—
土地取得補助金受贈益	29	—	59
建物取得補助金受贈益	23	—	23
特別損失	139	55	246
役員退職慰労金	—	55	—
固定資産除却損	—	—	12
投資有価証券評価損	—	—	11
投資有価証券売却損	—	—	26
退職給付会計基準変更時 差異費用処理額	57	—	114
固定資産圧縮損	23	—	23
特別退職金	58	—	58
税金等調整前中間(当期)純利益	22	622	242
法人税、住民税及び事業税	15	184	27
法人税等調整額	△4	25	125
少数株主利益	—	—	—
中間(当期)純利益	11	412	89

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前期
	(自 2002年4月1日 至 2002年9月30日)	(自 2003年4月1日 至 2003年9月30日)	(自 2002年4月1日 至 2003年3月31日)
<b>(資本剰余金の部)</b>			
資本剰余金期首残高	3,264	3,264	3,264
資本準備金期首残高	3,264	3,264	3,264
資本剰余金増加高	—	—	—
資本剰余金減少高	—	—	—
資本剰余金中間期末(期末)残高	3,264	3,264	3,264
<b>(利益剰余金の部)</b>			
利益剰余金期首残高	4,001	4,070	4,001
連結剰余金期首残高	4,001	4,070	4,001
利益剰余金増加高	11	412	89
中間(当期)純利益	11	412	89
利益剰余金減少高	10	53	21
配当金	10	26	21
取締役賞与金	—	27	—
利益剰余金中間期末(期末)残高	4,002	4,429	4,070

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期	当中間期	前期
	(自 2002年4月1日 至 2002年9月30日)	(自 2003年4月1日 至 2003年9月30日)	(自 2002年4月1日 至 2003年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△22	270	476
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,909	△189	△1,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,414	△207	1,960
現金および現金同等物に係る換算差額	△34	0	△36
現金および現金同等物の増(△減)額	△552	△126	513
現金および現金同等物の期首残高	1,578	2,092	1,578
現金および現金同等物の中間期末(期末)残高	1,025	1,965	2,092

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# ●● 中間財務諸表 (単独)

## 中間貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

科 目	当中間期末 (2003年9月30日現在)	科 目	当中間期末 (2003年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>6,406</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,445</b>
現金及び預金	1,301	支払手形	866
受取手形	741	買掛金	397
売掛金	3,388	1年以内返済予定長期借入金	322
有価証券	30	未払法人税等	169
たな卸資産	581	賞与引当金	232
繰延税金資産	42	その他	457
その他	320	<b>固定負債</b>	<b>2,854</b>
<b>固定資産</b>	<b>6,420</b>	長期借入金	2,585
<b>有形固定資産</b>	<b>2,945</b>	役員退職慰労引当金	256
建物	1,420	執行役員退職慰労引当金	5
土地	803	その他	7
建設仮勘定	7	<b>負債合計</b>	<b>5,300</b>
その他	714	<b>資本の部</b>	
<b>無形固定資産</b>	<b>196</b>	<b>資本金</b>	<b>666</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,278</b>	<b>資本剰余金</b>	<b>3,264</b>
投資有価証券	1,046	資本準備金	3,264
関係会社株式	1,958	<b>利益剰余金</b>	<b>3,956</b>
長期繰延税金資産	8	利益準備金	166
その他	265	任意積立金	2,500
<b>資産合計</b>	<b>12,827</b>	中間未処分利益	1,289
		<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>214</b>
		<b>自己株式</b>	<b>△573</b>
		<b>資本合計</b>	<b>7,527</b>
		<b>負債資本合計</b>	<b>12,827</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

科 目	当中間期 (自 2003年4月1日 2003年9月30日)
売上高	5,086
売上原価	3,262
<b>売上総利益</b>	<b>1,823</b>
販売費及び一般管理費	1,315
<b>営業利益</b>	<b>507</b>
営業外収益	119
営業外費用	138
<b>経常利益</b>	<b>488</b>
特別利益	4
特別損失	55
<b>税引前中間純利益</b>	<b>437</b>
法人税、住民税及び事業税	138
法人税等調整額	49
<b>中間純利益</b>	<b>248</b>
前期繰越利益	1,040
<b>中間未処分利益</b>	<b>1,289</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 概要 (2003年9月30日現在)

商号：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ  
Harmonic Drive Systems Inc.

所在地：〒140-0013  
東京都品川区南大井六丁目25番3号

TEL：03-5471-7800(代表)

FAX：03-5471-7811

設立：1970年10月

従業員数：210名

資本金：666,800,000円

(注)従業員数には、取締役、監査役、執行役員、顧問、臨時従業員は含まれておりません。

## 役員 (2003年9月30日現在)

代表取締役会長	伊藤 光昌
代表取締役社長	熊谷 信生
取締役	笹原 政勝
取締役	伊藤 良昌
取締役	吉田 治彦
常勤監査役	木場 靖夫
常勤監査役	高橋 功裕
監査役	中西 裕

(注) 1. 伊藤良昌氏、吉田治彦氏は商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役です。  
2. 木場靖夫氏、高橋 功氏、中西 裕氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役です。

## 事業所

本社：東京都品川区南大井6-25-3 ビリーヴ大森7階  
〒140-0013 TEL. 03-5471-7800(代)

穂高工場：長野県南安曇郡穂高町大字牧1856-1  
〒399-8305 TEL. 0263-83-6800(代)

東京営業所：東京都品川区南大井6-25-3 ビリーヴ大森7階  
〒140-0013 TEL. 03-5471-7830(代)

北関東営業所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-263 Y.S.Tビル3階  
〒330-0854 TEL. 048-647-8891(代)

甲信営業所：長野県南安曇郡穂高町大字牧1856-1  
〒399-8305 TEL. 0263-83-6910(代)

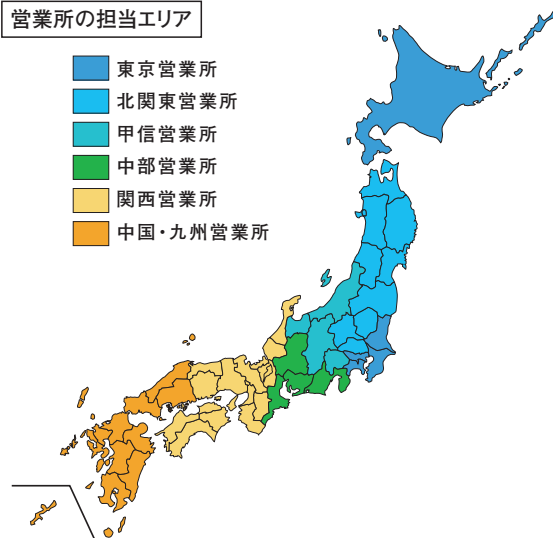
中部営業所：名古屋市名東区本郷3-139 ローバー名古屋ビル6階  
〒465-0024 TEL. 052-773-7451

関西営業所：大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル3階  
〒532-0011 TEL. 06-6885-5720(代)

中国・九州営業所：福岡市博多区博多駅前1-15-20 アクサ福岡ビル7階  
〒812-0011 TEL. 092-451-7208(代)

### 営業所の担当エリア

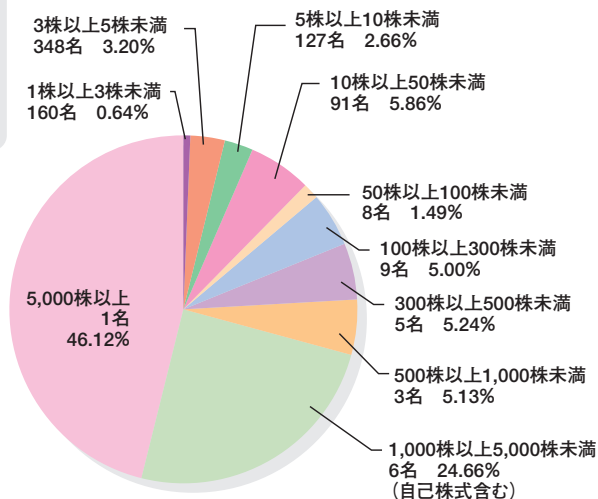
- 東京営業所
- 北関東営業所
- 甲信営業所
- 中部営業所
- 関西営業所
- 中国・九州営業所



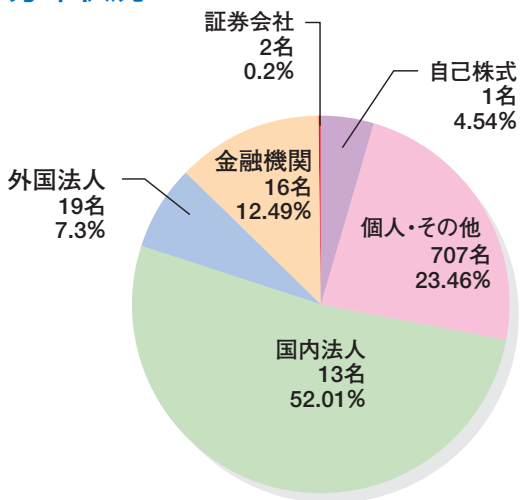
# 株式の状況 (2003年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数 : 132,000株  
 発行済株式の総数 : 33,108株  
 株 主 数 : 758名

## 所有株数別 分布状況



## 株式所有者別 分布状況



## 大株主

株主名	持株数	議決権比率
株式会社光電製作所	15,270(株)	48.32(%)
帝人製機株式会社	1,686	5.33
UFJ信託銀行株式会社(信託勘定A口)	1,567	4.95
伊藤美保	1,188	3.75
伊藤典光	1,158	3.66
伊藤光昌	1,062	3.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	631	1.99
ザ・チェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	564	1.78
トリカウス・インターナショナルルクセンブルグ	504	1.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	422	1.33

(注) 1. 帝人製機株式会社は、2003年10月1日よりティエスココーポレーション株式会社に社名変更しております。  
 2. 当社は自己株式1,504.8株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

## 株主メモ

決 算 期：毎年3月31日

定 時 株 主 総 会：毎年6月に開催いたします。

利 益 配 当 金：決算期現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録質権者及び端株原簿に記載または記録された端株主にお支払いいたします。

中 間 配 当 金：中間配当を実施するときは9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主または登録質権者及び端株原簿に記載または記録された端株主にお支払いいたします。

基 準 日：3月31日

そのほか必要あるときは、取締役会の決議により、あらかじめ公告して、基準日を定めます。

### 株 式 名 義 書 換

(1)名義書換代理人：東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

(2)同事務取扱場所：東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒135-8722  
(電話お問合せ) 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
03-5213-5213(代表)

(3)同 取 次 所：みずほ信託銀行株式会社 全国各支店  
みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

公 告 掲 載 新 聞：日本経済新聞

---

当社は決算公告に代えて、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第16条第3項」の規定により、貸借対照表ならびに損益計算書を以下の当社ホームページに掲載しております。

●ホームページアドレス <http://www.hds.co.jp/koukoku/index.html>



株式会社 **ハーモニック・ドライブ・システムズ**

〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目25番3号

TEL : 03-5471-7800 (代表) FAX : 03-5471-7811 URL : <http://www.hds.co.jp/>